

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2022年11月10日

No 419

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

23春闘アンケート配布開始

全国で1万6650枚を活用

23春闘アンケートは、1万6650枚印刷して、全国の23カ所に宅配便で送付しました。電機懇はユニオンとの共同行動で取り組み100カ所宣伝を目標としました。

東京地区では、10月31日から12月12日にかけて27カ所を取り組みます。

富士電機で8人参加し345枚

10月31日(月)7時15分から9時まで、電機・情報ユニオンと電機懇が合同して23春闘アンケート葉書配布を、富士電機東京工場(上写真)から始めました。当日は秋晴れで心地好いスタートになり、東門と西門2組に分かれ配布しました。参加者は8名で配布数は345枚(昨年356枚)でした。東門は電車通勤が多く入場する門ですが通常は7時30分から開くのに、今回は7時15分に着いたら開いていました。社員がそのまま入場していたのには驚きました。

東門は前回辺りから総務や警備の人の干渉は無くなりました。西門は多くの自転車やバイクで通勤する人が入場する門で、警備の人が「会社境界ラインに入るな」と執拗に後ろに立っていたので「何をやっていると言う」とすごすごと戻った。

電機・情報ユニオン東京支部の米田委員長は、最近の物価高と円安で皆さんの家計は大変になっている。今すぐにでも物価高の賃金を上げる必要があるのではないかと。そして2月からは本来の春闘で賃金を上げる必要になるので、今手渡している23年春闘アンケート葉書を是非なるべく早く



ポストに入れて欲しい。そして多くの人が今の生活状況を素直に書いて世論を作れば賃金を上げる事が出来ると訴えました。

今は受取が厳しい状況ですが、若い女性が受け取ったりわざわざ手を出して受け取る人もいて少しは元気をもらえる配布でした。(市毛さん通信)

全国の電機職場に届けよう

23春闘アンケートの職場門前配布の計画は、沖電気の職場を明るく会(OAK)から11月4日(金)の退勤時に本庄工場と富岡工場で実施するとの連絡がありました。

全国の職場からの連絡をお願いします。

宣伝行動結果は、週報でニュースを発行して関係者に配信させて頂きます。

今月号の紙面

- ① 23春闘アンケートの配布を開始
- ② ビジネスと人権は、国際文書
- ③ NECは新たな働き方施策
ルネサスの決算は好決算
- ④ 日立は65歳以降の団交を認める
- ⑤ 日立懇「第31回総会」を開催
- ⑥ ラプラス「多趣味」中塚さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ NEC解雇解決本社行動
12/1 争議支援総行動。集積回路